

# アリス＝ 紗良・オット

ピアノリサイタル

つねに新しい世界を追求する気鋭ピアニスト

マゼール指揮ミュンヘン・フィル、サロネン指揮バイエルン放送響など数々の名門オーケストラとの共演のほか、トリスターノとのデュオ公演など常に幅広い活躍を見せ、世界各地の観客を熱狂の渦に巻き込んでいる。CDはトリスターノとレコーディングした「スキャンダル」、サウンド・クリエイターのオーラヴル・アルナルズと組み斬新な世界を作り上げた「ショパン・プロジェクト」など立て続けに話題作を出している。サロネン/バイエルン放送響とグリーグの協奏曲を昨年初めに録音、これにグリーグ、リストなどのソロ曲を加えたCDを今年の日本ツアーに合わせてリリース予定。新CDの収録曲と連動した今年のツアーに期待が高まる。

ピアノ

## アリス＝紗良・オット

ドイツ人と日本人の両親をもつピアニスト、アリス＝紗良・オットは、5年足らずのうちに世界各地の主要なコンサート・ホールで演奏し、批評家の絶賛を博すとともに、今日最も刺激的な音楽家の一人として確固たる地位を築いた。

今までに、ロリン・マゼール、パーヴォ・ヤルヴィ、ネーメ・ヤルヴィ、サカリ・オラモ、オスモ・ヴァンスカ、ワシリー・ペトレンコ、チョン・ミョンフン、ハンヌ・リントウ、ロビン・ティチャーティ、ウラディーミル・アシュケナージ、アントニオ・パッパーノ、エサ＝ベッカ・サロネン、グスターボ・ドゥダメルといった世界を代表する指揮者達と共演を重ねている。

近年のオーケストラ共演のハイライトとしては、ロサンゼルス・フィルハーモニック、シカゴ交響楽団、トロント交響楽団との初共演を行った。そして、バイエルン放送交響楽団との再共演、フィルハーモニア管弦楽団との中国ツアー、NHK交響楽団との日本ツアーのソリストとしても抜擢された。

2015-16シーズンのハイライトは、ウィーン交響楽団、カナダの国立芸術センター管弦楽団、ロンドン交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団との共演が予定されている。また、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、フランクフルト放送交響楽団、バーゼル交響楽団、トーンクンストラ管弦楽団のツアーに参加する。

2008年よりドイツ・グラモフォンと専属契約を結ぶ。リストの超絶技巧練習曲集をメインにしたデビュー録音の大成功に続いて、ショパンのワルツ全曲を収めた2枚目のアルバムがリリースされ、ドイツとアメリカのクラシックiTunesチャートで1位にランクされた。また、2010年10月には、エコー・クラシック賞の「ヤング・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」賞を受賞した。

アイスランド出身の作曲家オーラヴル・アルナルズとのコラボレーション・アルバム「ショパン・プロジェクト」は2015年3月に発売され、イギリス、フランス、イタリアなど25カ国のiTunesクラシック・チャートで1位にランクインした。

2016年9月には最新のアルバムをリリースする予定。



©Marie Staggat/DG

お問い合わせ

福島市音楽堂

TEL.024-531-6221  
〒960-8117 福島市入江町1-1

お願い：駐車台数に限りがありますので、バス・タクシー等の公共交通機関のご利用をお願いいたします。4歳未満児童入場不可。※福島市音楽堂友の会では、託児サービスを実施いたします。詳しいお問い合わせは福島市音楽堂まで。